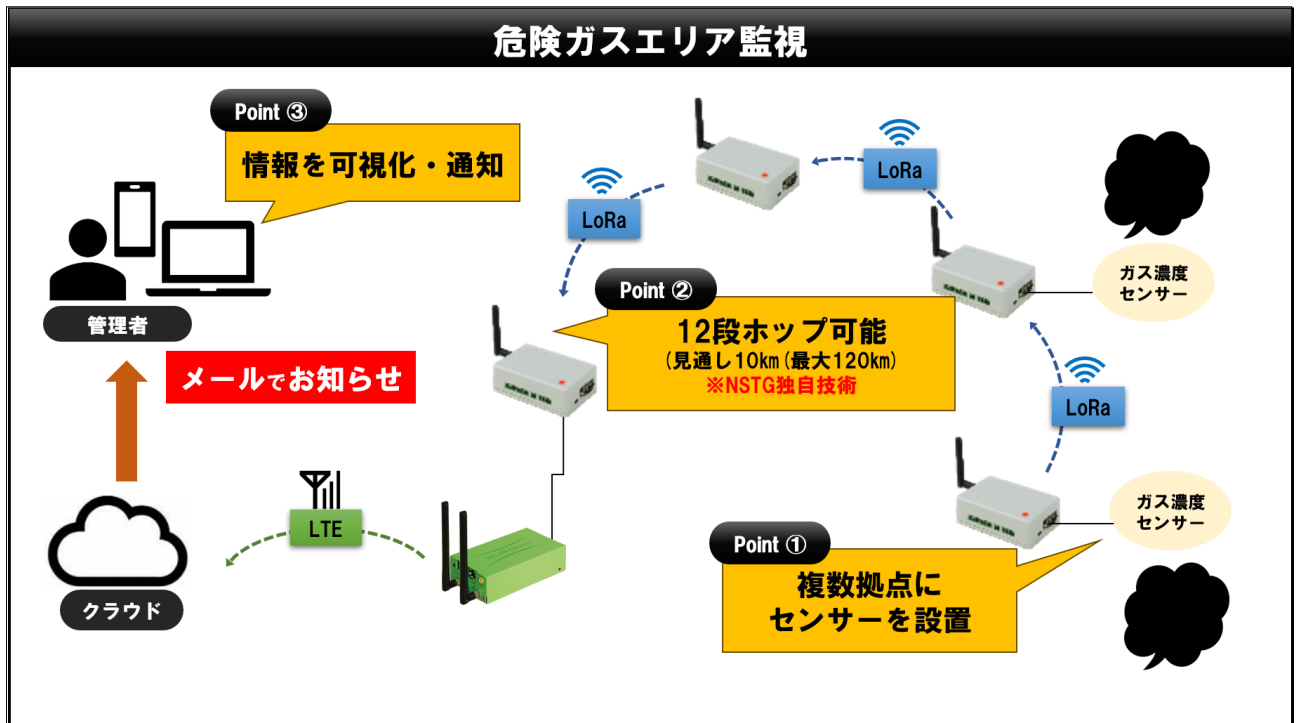


現地赶赴せず、安全に遠隔から濃度を測定『危険ガスエリア監視』

■課題

日本国内には、火山や天然ガス鉱床などの有毒ガスや可燃性ガスを排出するエリアが存在し、これらはガスによる災害を引き起こす可能性があります。

特に火山に関しては、火山ガスなどに対する防災対策や警戒避難体制を整備するための活火山法が定められているため、注視していく必要があります。



【概要・期待効果】

プライベートLoRaは、通信費無料で広域無線ネットワークを構築でき、携帯電波圏外エリアをカバーできます。そのエリア内の複数の監視対象にガス濃度センサーを設置すると、PCやスマホからも計測データが閲覧できるようになります。結果として、危険なエリアに調査しに行く必要がなくなり、人件費も抑えることができます。

- Point① ガスセンサーを複数設置することで対象エリア内を満遍なく監視できる。複数設置しても通信費は無料。
- Point② 多段ホップ機能で、広範囲のセンサーデータを計測・集約する。
- Point③ 集約したデータをクラウド上で可視化、異常値はメールで通知可能。

